

大和町まち・ひと・しごと創生総合戦略の令和3年度実施事業について

1. 概 要

本町では、人口減少及び少子高齢化の進行に対応するとともに、首都圏等への過度な人口の集中を抑制することで、それぞれの地域で住みよい環境を確保し、将来にわたって活力ある社会を維持していく「地方創生」への取組を促進するため、平成28年2月に「大和町まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下、「総合戦略」という。）」を策定しました。

総合戦略の計画期間は、平成27年度から令和元年度までの5ヶ年でしたが、近年の大きく変化する社会的な潮流に対応するため、令和5年度を目標年次とする「大和町第四次総合計画」の計画期間を2ヶ年前倒して「大和町第五次総合計画」を策定することとし、それに併せて総合戦略の終期も2年延長して、以降は一体的な取組として推進していくこととしました。

令和4年3月には総合戦略を「重点プロジェクト」として包括した「大和町第五次総合計画」を策定し、「七ツ森の輝く緑 元気にくらしが広がる 大和町 ～しあわせめぐるまちたいわ～」の将来像の下、元気ににぎわいが町全体にあふれていくことを目指したまちづくりを進めているところです。

総合戦略は、将来のまちづくりを創造する重要な計画で、登載されている事業については着実に実施し、毎年、数値目標等を基に効果を検証し、必要に応じて総合戦略を改訂することを国から求められています。これを受けて町では、毎年総合計画審議会にて事業の評価・検証を行い、進行管理（PDCAサイクル）を実施していきます。

2. 総合戦略に登載されている具体的な事業及び事業実績

基本目標1 大和町の安定した雇用を創出する

企業誘致の強化と交通条件等の優位性を活かしながら、産業の集積を図るとともに、新規企業の創出を促進し、多様な事業活動ができるまちをつくります。

■数値目標

目標指標	基準値 平成26年	目標値 令和3年	実績値 令和3年	達成度 (実績値/目標値)
製造業従業者数	5,753人	7,000人	8,352人	119.3%

■過年度実績値

平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
5,785人	6,364人	6,757人	6,502人	7,797人	8,119人

宮城県工業統計調査（従業者4人以上の事業所）

■具体的な施策

実施事業	概要・目的	実績・実施内容
企業誘致・企業立地奨励事業	企業への個別訪問活動や説明会の開催、立地企業への奨励金の交付を行い、企業の早期開業と地元雇用の促進を図る。	企業立地奨励事業の利用事業所数 40事業所 新規企業2件 第一仙台北部中核工業団地や大和リサーチパークへ投下した初期投資による固定資産税相当額の奨励金を交付し、早期操業に寄与した。
起業・活動促進補助事業	店舗物件の取得、店舗改修・リフォーム等に対する助成を行い、新規起業者を支援し商店街の活性化を図る。	起業・活動促進補助事業の利用件数 0件 空き家・空き店舗を活用して出店しようとする事業者に対し、店舗取得費、改修費、賃貸料の一部補助を行い、町内商店街の活性化を図った。

基本目標2 大和町への移住・定住を促進する

多様な世代の生活スタイルに対応した便利なまち、自然に恵まれ、田園都市と産業中核都市の特性を併せ持つまちなどをPRするとともに、学力の向上、子育て支援の充実を図り、移住・定住の促進と誰もが安心して暮らせるまちをつくります。

■数値目標

目標指標	基準値 平成 26 年	目標値 令和 3 年	実績値 令和 3 年	達成度 (実績値/目標値)
社会増加数	493 人	200 人	-88 人	-44%

■実績値

平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年
497 人	374 人	-24 人	-119 人	72 人	-244 人

宮城県住民基本台帳に基づく宮城県の人口移動調査年報

■具体的な施策

実施事業	概要・目的	実績・実施内容
空き家・空き店舗バンク事業	空き家等の状況を調査し「空き家バンク」を整備する。 空き家等の解消とともに、住宅や店舗の購入・賃貸など多様な利活用が容易になり、まちのにぎわいや活気の高まりを図る。	空き家・空き店舗バンク事業相談件数 10 件 空き家バンク事業を発足し、所有者等への空き家バンク登録を促し、空き家等の利活用を促進した。 ・令和 3 年度末 登録物件数 2 件 ・令和 3 年度 新規物件登録 0 件 ・空き家等バンク利用で成約による物件削除 1 件 ・バンクを利用せず個別の取引成約による物件削除 3 件
移住・定住・子育て世帯応援事業	人口が減少している周辺地区へ移住・転居する世帯を対象に、住宅購入やリフォーム費用の一部を助成する。 地域バランスに配慮した定住支援・促進を図り、周辺地区で若い世代の増加による高齢化の抑制や地域の活性化を図る。	移住・定住・子育て世帯応援事業利用件数 3 件 助成額 2,710,000 円 宮床、吉田、鶴巣、落合(市街化区域を除く)地区へ移住する子育て世帯を対象に住宅の購入、新築、リフォーム工事等に対して補助金を交付し、人口減少地域に 14 名(うち転入 11 名)の人口移動があった。
親子3世代同居応援事業	新たに親子3世代が同居または隣接する世帯を対象に引っ越し費用等の一部を助成する。 3世代が一緒に暮らすことにより、家庭内での保育が可能となり、若い世代の地域への定住を図る。	親子3世代同居応援事業利用件数 3 件 助成額 687,000 円 町内で新たに3世代同居をする世帯が引越しやリフォーム工事をした際に補助金を交付し世代同居を支援した。 3 件のうち 2 件は、移住・定住応援事業との併用申請であり、計 11 名の転入があった。
ひとつづくりプロジェクト	放課後や土曜日を活用した学習の場の提供や夢と志を育む機会の実施、自然豊かな環境で体験学習に取り組み、「志」高く郷土に親しむ子ども達を育む。 学びの場の提供により学力を向上させ、地域と関わり合いの近い子ども達を育み、まちの次代を担う「ひとつづくり」に資する。	プロジェクト事業参加児童・生徒数 1,580 人(※参考[令和 2 年度]284 人) 令和 3 年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、林間教育(単独校事業)、夢と希望と志を語る会、土曜学習「まほろば塾」を実施した。予定していた事業を全て実施することができなかったが、感染防止対策を図り、工夫しながら実施することができ、参加した児童にとってとても大切な時間になったと考える。 【プロジェクト事業】 ・林間教育(単独校事業)20 回 ・夢と希望と志を語る会(中学 2 年生) ・土曜学習「まほろば塾」各 16 回 ※以下の事業については、新型コロナウイルス感染症のため、中止 ・林間教育(小規模校間交流教室) ・こころのプロジェクト「ユメセン」 ・志まなび塾

実施事業	概要・目的	実績・実施内容
子育て支援住宅事業	人口減少している地域に子育て世帯が居住する住宅を整備する。 人口減少地域からの人口減少抑制や自然豊かな生活環境で育つ子どもの増加に資する。	子育て支援住宅に入居する子育て世帯の入居率 100% 宮床地区(木造平屋戸建 4 戸建築) 4 世帯/15 人 吉田地区(木造平屋戸建 5 戸建築) 5 世帯/18 人 鶴巣地区(木造 2 階建長屋 4 棟(8 戸)建築) 8 世帯/31 人 落合地区(木造 2 階建長屋 2 棟(16 戸)建築) 16 世帯/61 人 ※宮床地区及び吉田地区については、一部令和 4 年 4 月 1 日付け入居者を含む。 子育て情報誌(4.5 万部/2 回)から地域情報誌(18 万部/3 回)へ掲載を変更するなど周知方法を工夫したことにより、町外からより多く申し込みがあり、建築した全ての住宅に入居が決定した。 今後も建築を控えていることから、入居に関する情報等の発信を行う。

基本目標3. 大和町における結婚・出産・子育てを支援する

良縁が授かる「縁結びのまち」として広くアピールするとともに、出産・育児の悩みや不安を解消するための集いの場づくりや子育てに要する経済的な負担の軽減を図り、安心して出産、子育てのできるまちをつくりまします。

■数値目標

目標指標	基準値 平成 26 年	目標値 令和 3 年	実績値 令和 3 年	達成度 (実績値/目標値)
出生数	284 人	300 人	186 人	62%

■実績値

平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年
323 人	296 人	291 人	266 人	230 人	235 人

宮城県住民基本台帳に基づく宮城県の人口移動調査年報

■具体的な施策

実施事業	概要・目的	実績・実施内容
島田飴縁結びプロジェクト	独身者に対してさまざまな出会いの機会の創出や、結婚に至るまでのサポートを行う。 また、「島田飴まつり」と連動した婚活イベントの開催や、縁結びにちなんだ歴史や情報を発信し「縁結びのまち大和」をアピールする。	事業実施したことによる婚姻人数 0 人 結婚相談所利用者の増加、事業の充実を図るため、令和元年度から「黒川地区結婚相談所」、令和2年度からは「大和町縁結び応援団」の運営を開始した。今後も黒川地区広域で連携を図りながら、独身者のマッチングにつなげる。 婚活イベントとセミナーについて、独身者の出会いの機会の提供と、結婚に対する意欲の向上につながっており、今後も継続して実施する。 ・婚活イベントを 1 回実施し併せてセミナーを開催 縁結びのまち「たいわで、恋しよう」計 8 カップル成立 ・結婚相談所を 22 日間開所(毎月第2日曜日・翌月曜日) 相談件数:延 95 件 お見合い件数 19 件 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、9 月は中止 ・大和町縁結び応援団制度を開始し、登録した仲人(10 名)に対して研修会を実施した。
出産祝い品贈呈事業	次代を担う子どもの誕生を祝福し、出産祝い品を贈呈する。	対 1,000 人当たりの出生率 6.5(令和 3 年) 子どもの出産を奨励し、子どもの健全な発育を促すことを目的に、新たに生まれた子どもへ絵本を贈呈した。 出生率は宮城県の平均値 6.1 より高い 6.5 であった。令和 2 年は県内市町村で第 1 位であったが、令和 3 年は第 7 位となった。 (参考:令和 3 年第 1 位名取市・多賀城市 7.6、3 位利府町 7.0)

		贈呈を行った対象者に対してアンケートを行ったところ、9割が「絵本を気に入った」「まあまあ気に入った」と回答があり、当該事業が喜ばれていることがわかった。
実施事業	概要・目的	実績・実施内容
大和町児童支援センター事業	18歳以下の子どもと保護者が集える場、地域での児童支援活動の拠点を確保し、地域での活発な児童支援活動を推進する。	児童支援センター利用者数 4,073人 (※参考[令和2年度]2,848人) 乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場を提供し、子育てについての相談、情報の提供、助言等の子育て支援を実施した。 【事業内容】 ・子育て中の親子が交流する場の提供と促進 ・地域の子育てに関連する情報の提供 ・子育てサークルや子育てボランティアの育成支援 ・子育て等に関する相談 ・子育て及び子育て支援に関する講習会等の実施 ・町内児童館事業への支援 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、年間を通じ利用制限を設け運営した。感染予防に配慮しつつ、おはなし会などを開催し、子どもたちにとって楽しい時間を提供できた。また、保護者にとっても、子育てに関する情報交換や子育て世帯のつながりの場として利用いただいた。 利用制限を設けたことにより、スタッフが利用者といつも以上に丁寧な関わりを持つことができ、育児の不安解消につながった。
大和町あんしん子育て医療費助成事業の拡大	15歳までの医療費および入院費の助成の対象年齢を18歳までに拡大し、医療費等の軽減を図る。	大和町あんしん子育て医療費助成事業の拡大対象者数 745人 助成件数 7,106件 医療費及び入院費の助成対象年齢を15歳年度末から18歳年度末までに拡大し、医療機会を確保するとともに保護者の医療費等の負担軽減が図られた。 宮城県内では35市町村のうち29市町村が18歳までを対象としている。高校生がいる家庭の経済的負担の低減に一定の効果があつた。
第3子支援事業	3人目以降の子どもが生まれたとき及び3人目以降の子どもが小学校や中学校へ入学したときに保護者に対し祝金等を支給し、多子世帯の経済的負担の軽減と、定住促進を図る。	出生 42件 申請日により出生数と相違 小学校入学 45件 中学校入学 33件 大和町に1年以上住所を有し、3人以上の子どもを監護している保護者に対し、以下のときに祝金を支給した。 ・第3子以降の子どもが生まれたとき、出生祝金10万円。 ・第3子以降の子どもが小・中学校に入学したとき、入学祝金5万円(うち地元商品券2万5千円)。 広報紙やSNSを使い、定期的に周知しているほか、個別に対象者への周知を行っている。また、小中学校の入学説明会時と入学後に学校を通して周知している。 今後も引き続き、子どもの健やかな成長を応援し、経済的負担の軽減、定住促進を図るため、本事業の実施に取り組む。
定期券購入費用助成事業	定期券を購入し、日常的に路線バス等を利用している高校生に対して、定期券購入費用の一部を助成することで、生徒の望む教育が受けられることにより学習意欲の向上と子育て世帯の定住を図る。	定期券購入費用助成事業利用者数 80人 助成額 3,777,400円 大和町内に住所を有し、公共交通機関等の通学定期券を購入して、県内の高等学校・高等専門学校等に通学する生徒の保護者に対して、通学定期券の購入総額のうち1ヵ月あたり1万円を超える額の半額相当(月額上限1万円)を補助した。 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う臨時休校により、申請数に大きな変更はないものの、一人当たりの助成額が減少している 今後も対象前の中学3年生(保護者)へ向けたチラシの配布や広報たいわへの記事掲載など、申請者が増えるようにPR活動に努める。

基本目標4. 大和町の地域づくり・地域連携を推進する

豊かな自然や歴史など、まちの資源を活かしたまちおこしやスポーツのイベントなどを開催して元気なまちを発信し、町内外から人々が集い、多世代でにぎわう地域交流のまちをつくれます。

■数値目標

目標指標	基準値 平成 26 年	目標値 令和 3 年	実績値 令和 3 年	達成度 (実績値/目標値)
観光客入込数	300,525 人	315,000 人	271,769 人	86.3%

■実績値

平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年
294,394 人	306,087 人	252,575 人	295,333 人	264,214 人	306,262 人

宮城県観光統計概要

■具体的な施策

実施事業	概要・目的	実績・実施内容
大和町げんき発信まちおこしイベント事業	町内外を問わず皆が楽しめるイベント等を開催し、「元気で楽しいまち大和町」の発信を図る。	イベント参加者数 0 名（※参考〔令和元年度〕800 人） 大和町で年に一度、子どもから高齢者まで幅広い年代が参加し楽しめるイベントとして「大和町スポーツフェア」を開催している。 令和 2 年度に引き続き、令和 3 年度においても、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。 (※参考〔令和元年度〕実施内容) 予約制プログラム 10 種 フリー参加アトラクション 18 種 No.1 決定戦(フリー参加) 4 種 大和町スポーツフェアは、来場者アンケートで 96%以上が「満足」と回答されているイベントである。 今後も、スポーツを通じての福祉向上と健康増進、又は近隣市町村からの来場者に対しては本町のPRに繋がるイベントになるよう努める。
観光等プロモーション事業	吉岡宿本陣案内所周辺やセツ森周辺の観光地で町内の歴史資源やアウトドア・宿泊等による集客を促進する商業・観光振興事業を実施し、町内の強みを活かした事業により、交流人口の増加を図る。	町内宿泊施設の宿泊者数 61,569 人 令和 3 年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により事業の一部が中止となったが、町の観光拠点として吉岡宿本陣案内所での町の情報発信及び観光 PR を行い、交流人口の増加を図った。 また、開所 5 周年記念事業として、映画上映会等を実施した。 ・吉岡宿本陣案内所の運営 ・開所 5 周年記念事業 「殿、利息でござる映画上映会」 「魅力がいっぱい!!たいわマルシェ in 泉パークタウンタピオ」観光 PR 並びに物販 ・観光 PR バスツアー ・宮城県庁、三井アウトレット仙台港での観光 PR 並びに物販 ・ツイッター、フェイスブックでの情報発信 新型コロナウイルス感染症の影響で通常の事業が実施できない状況が続いているが、引き続き、大和町の魅力の発信を行い対応していきたい。

3. 大和町まち・ひと・しごと創生総合戦略の実績及び事業評価

基本 目標	実施事業	目標指標 (単位)	基準 H26	目標 R03 (A)	実績 H27	実績 H28	実績 H29	実績 H30	実績 R01	実績 R02	実績 R03	期間内 平均値 (B)	達成度 (%) (A/B)
1	企業誘致・ 起業立地奨 励事業	企業立地奨励事 業の利用事業所 数(事業所)	28	38	29	32	34	35	36	38	40	40 (累計)	105.2
	起業・活動 促進補助事 業	起業・活動促進 補助事業の利用 件数(件/年)	—	1	—	3	4	0	3	1	0	1.83	183
	空き家・空 き店舗バン ク事業	空き家・空き店舗 バンク事業相談 件数(件/年)	—	20	—	10	26	26	40	15	10	21.2	105.8
2	移住・定住・ 子育て世帯 応援事業	移住・定住・子育 て世帯支援事業 利用件数(件/年)	—	6	—	0	4	6	10	4	3	4.5	75.0
	親子3世代 同居応援事 業	親子3世代同居 支援事業利用件 数(件/年)	—	5	—	0	3	6	9	8	3	4.83	96.6
	ひとづくりプ ロジェクト	プロジェクト事業参 加児童・生徒数 (人/年)	2,900	2,900	—	—	—	2,900	2,767	284	1,580	1882.8	64.9
	子育て支援 住宅事業	住宅に居住する 子育て世帯の入 居率(%)	—	75	—	—	—	—	0 建築 のみ	100	100	100	133.3
3	島田飴縁結 びプロジェクト	事業を実施したこ とによる婚姻人数 (人/年)	2人	2	7	2	3	2	0	4	0	2.57	128.5
	出産祝い品 贈呈事業	対1,000人当た りの出生率(%)	10.06	10.06	11.23	10.33	10.27	9.44	7.98	8.32	6.5	9.36	93.0
	大和町児童 支援センタ ー事業	児童支援センタ ー利用者数(人/年)	—	10,000	2,325 (1~3月)	9,553	11,550	9,833	5,742	2,848	4,073	7266.5	72.7
	大和町あん しん子育て 医療費助成 事業の拡大	大和町あんしん子 育て医療費助成 事業拡大対象者 数(人/年)	1—	770	727	738	778	750	767	730	745	747.9	97.1
	第3子支援 事業	第3子以降出生 数(人/年)	51	60	51	64	45	46	56	42	42	49.4	82.3
	定期券購入 費用助成事 業	定期券購入費用 助成事業利用者 数(人/年)	—	100	—	71	92	90	91	85	80	84.8	84.8
4	大和町げん き発信まち おこしイベン ト事業	イベント参加者数 (人/年)	—	800	—	756	660	752	800	0	0	494.7	61.8
	観光等プロ モーション 事業	町内宿泊施設の 宿泊者数(人/年)	53,750	60,000	90,319	83,589	86,482	53,750	33,968	67,609	61,569	68183	113.6

大和町各種統計資料

項目	単位	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
人口（年度末）	人	27,950	28,485	28,672	28,660	28,467	28,442	28,311	28,156
男性	人	14,314	14,619	14,722	14,692	14,614	14,651	14,605	14,521
女性	人	13,636	13,866	13,950	13,968	13,853	13,791	13,706	13,635
出生数(年末)	人	284	323	296	291	266	230	235	186
世帯数	戸	10,744	11,180	11,498	11,679	11,776	11,967	12,092	12,148
町内製造業 従業者数	人	5,753	5,785	6,364	6,757	6,442	7,797	8,119	7,310
うち町民	人	981	-	1,124	1,172	1,142	1,213	1,274	1,305
町税総収入額	千円	4,407,240	5,009,534	4,972,939	5,803,288	6,744,666	5,738,603	6,096,812	5,903,931
純固定資産税	千円	2,558,595	2,625,396	2,956,680	2,975,495	2,958,417	3,395,353	3,705,479	3,821,206
住民税(個人)	千円	1,126,439	1,208,677	1,289,518	1,315,169	1,345,207	1,407,832	1,384,703	1,381,827
(法人)	千円	392,331	729,676	636,238	1,424,288	2,242,826	836,264	1,131,304	919,795
水稻作付面積	ha	1,493.0	1,427.0	1,390.0	1,368.0	1,414.0	1386.0	1,395.0	1,336
生産調整面積	ha	801.4	860.4	891.6	910.3	813.2	831.2	798.3	870.4
経営所得安定 対策対象数	戸	606	577	558	540	540	116	114	125
集団転作面積	ha	415.3	460.3	463.0	467.8	460.4	444.6	440.0	496.8
給水人口	人	26,569	27,023	27,416	27,431	27,201	27,130	27,088	26,974
給水戸数	戸	10,068	10,622	11,078	11,186	11,374	11,411	11,618	11,671
年間給水量	m ³	2,844,479	2,920,059	2,970,236	3,054,510	3,032,917	2,993,146	3,023,676	3,018,545